



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月8日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ

上場取引所 東

コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木村 隆宣

TEL 075-591-2131

定時株主総会開催予定日 2020年6月22日

配当支払開始予定日

2020年6月5日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	9,526	2.1	385	18.6	402	19.5	345	4.6
2019年3月期	9,329	4.9	473	8.3	500	5.0	361	37.7

(注) 包括利益 2020年3月期 388百万円 (4.5%) 2019年3月期 372百万円 (42.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	2.50		3.3	2.6	4.0
2019年3月期	2.60		3.5	3.3	5.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	15,657	10,957	67.6	76.76
2019年3月期	14,865	10,757	69.9	75.02

(参考) 自己資本 2020年3月期 10,577百万円 2019年3月期 10,394百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	792	742	370	1,758
2019年3月期	681	1,332	702	2,055

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		1.00	1.00	138	38.5	1.3
2020年3月期		0.00		1.00	1.00	137	40.0	1.3
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。業績予想につきましては、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1 社 (社名) 株式会社山添製作所、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	143,611,765 株	2019年3月期	143,611,765 株
期末自己株式数	2020年3月期	5,811,423 株	2019年3月期	5,060,803 株
期中平均株式数	2020年3月期	138,113,918 株	2019年3月期	138,947,157 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,277	4.6	151	30.9	185	26.7	110	54.6
2019年3月期	3,434	1.9	219	8.3	253	6.1	242	45.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	0.80	
2019年3月期	1.74	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	11,219	9,322	83.1	67.65
2019年3月期	11,258	9,400	83.5	67.85

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,322百万円 2019年3月期 9,400百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表時現在において合理的な業績予想の算定が困難であるために記載しておりません。詳細は添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. その他	
(1) 役員の変動	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られるものの、相次ぐ自然災害や消費増税後の消費動向などが景気の下振れリスクとして懸念されております。さらに、米中の通商問題の動向が世界経済に与える影響や、新型コロナウイルス感染拡大等もあり、極めて不確実性の高い状況が続いております。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、自動車の海外生産化やグローバル調達を強化しており、国内市場の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループにおいてはグローバル体制の推進及び品質力、業務対応力、生産技術力の向上を図り、社会が望む魅力的な製品開発・提案を続けると共に、第1四半期連結会計期間から株式会社山添製作所を子会社化することで、営業力及び開発力の拡充を図っております。

その結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高9,526百万円（前連結会計年度比2.1%増）、営業利益385百万円（前連結会計年度比18.6%減）、経常利益402百万円（前連結会計年度比19.5%減）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、345百万円（前連結会計年度比4.6%減）となりました。

なお、株式会社山添製作所の企業結合日は2019年6月30日となっており、負ののれん発生益として特別利益に91百万円計上しており、株式会社LADVIKにおいて、工場を新設したことによる移転費用として特別損失に16百万円計上しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(金属製品事業)

金属製品事業におきましては、販売が伸び悩み売上が減少方向で推移しております。また、国内会社においては人員増加による販売管理費の増加及び株式会社山添製作所を取得したことによるM&A費用を支出した要因等もあり、売上高は7,153百万円（前連結会計年度比0.3%減）、営業利益は405百万円（前連結会計年度比21.5%減）となりました。

(電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、経費削減に努めておりますが、近年受注の低迷により厳しい状況が続いております。

その結果、売上高は1,197百万円（前連結会計年度比14.6%減）、営業損失は0百万円（前連結会計年度は営業利益34百万円）となりました。

(不動産事業)

保有不動産におきましては、安定した稼働率の確保に努めており、2019年2月に保有不動産を1物件購入したことにより、売上高は265百万円（前連結会計年度比29.8%増）、営業利益は148百万円（前連結会計年度比25.1%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業におきましては、主として化成品事業及び売電事業から構成されております。化成品事業は、発泡・強化プラスチック製品の販売を行っております。売電事業につきましては、ソーラーパネルの設置を保有不動産の有効活用目的に限定することで事業リスクの低減を図っております。

その結果、売上高は909百万円（前連結会計年度比65.5%増）、営業利益は53百万円（前連結会計年度比368.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、6,371百万円（前連結会計年度末6,151百万円）となり、219百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加255百万円、商品及び製品の増加90百万円、現金及び預金の減少298百万円等であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、9,286百万円（前連結会計年度末8,713百万円）となり、572百万円の増加となりました。その主な要因は、土地の増加558百万円等であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、2,606百万円（前連結会計年度末2,360百万円）となり、246百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加192百万円、短期借入金の増加47百万円等であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、2,093百万円（前連結会計年度末1,746百万円）となり、346百万円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金の増加95百万円、退職給付に係る負債の増加61百万円、固定負債のその他の増加168百万円等であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、10,957百万円（前連結会計年度末10,757百万円）となり、200百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加206百万円、自己株式の増加50百万円等であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、1,758百万円（前連結会計年度末2,055百万円）となり、当連結会計年度末における資金は、297百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は792百万円（前連結会計年度は681百万円）となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益479百万円、減価償却費443百万円等による資金増加要因が、法人税等の支払額108百万円等による資金減少要因を上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は742百万円（前連結会計年度は1,332百万円）となりました。

収入の主な内訳は、貸付金の回収による収入70百万円、支出の主な内訳は有形固定資産の取得による支出374百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は370百万円（前連結会計年度は702百万円）となりました。

支出の主な内訳は短期借入金の純増減額45百万円、長期借入金の返済による支出160百万円、配当金の支払額138百万円等であります。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想につきましては、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

今後の見通しにつきましては、主要となる自動車部品製造については、新型コロナウイルス感染症の影響による世界経済の減退より、先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き新型コロナウイルスの感染拡大には十分注意しながら営業活動と製品開発に努め、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が最小限となるように取り組んでまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較及び企業間比較の可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,023,937	1,725,301
受取手形及び売掛金	2,013,484	2,269,444
電子記録債権	486,649	511,916
商品及び製品	686,907	777,547
仕掛品	347,855	430,850
原材料及び貯蔵品	463,855	511,096
その他	130,640	147,974
貸倒引当金	△2,011	△3,091
流動資産合計	6,151,317	6,371,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,761,614	4,442,383
減価償却累計額	△2,111,226	△2,761,775
建物及び構築物(純額)	1,650,388	1,680,608
機械装置及び運搬具	4,715,087	6,177,856
減価償却累計額	△3,853,091	△5,296,138
機械装置及び運搬具(純額)	861,996	881,717
土地	4,878,283	5,436,805
リース資産	462,256	481,676
減価償却累計額	△212,302	△264,222
リース資産(純額)	249,954	217,454
建設仮勘定	1,832	78,746
その他	787,975	865,839
減価償却累計額	△643,586	△732,378
その他(純額)	144,389	133,460
有形固定資産合計	7,786,844	8,428,793
無形固定資産		
のれん	58,197	47,265
その他	26,927	30,275
無形固定資産合計	85,125	77,541
投資その他の資産		
投資有価証券	81,247	95,647
長期貸付金	8,154	8,647
繰延税金資産	406,215	340,707
退職給付に係る資産	5,815	—
破産更生債権等	3,013	2,181
その他	370,049	364,278
貸倒引当金	△32,622	△31,147
投資その他の資産合計	841,873	780,315
固定資産合計	8,713,843	9,286,650
資産合計	14,865,160	15,657,689

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	989,956	1,182,047
短期借入金	731,000	778,035
1年内返済予定の長期借入金	114,009	105,672
リース債務	63,997	60,183
未払法人税等	55,711	27,298
賞与引当金	86,672	75,906
その他	319,184	377,503
流動負債合計	2,360,531	2,606,647
固定負債		
長期借入金	51,324	146,392
リース債務	200,968	165,417
繰延税金負債	99,750	153,095
再評価に係る繰延税金負債	753,067	752,848
退職給付に係る負債	443,048	504,348
役員退職慰労引当金	31,560	34,710
資産除去債務	88,908	89,324
その他	78,292	247,182
固定負債合計	1,746,919	2,093,319
負債合計	4,107,450	4,699,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,433,020	6,433,020
利益剰余金	2,608,251	2,814,793
自己株式	△181,728	△231,728
株主資本合計	8,949,543	9,106,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,733	9,211
土地再評価差額金	1,429,103	1,429,321
為替換算調整勘定	1,152	32,942
その他の包括利益累計額合計	1,444,989	1,471,476
非支配株主持分	363,176	380,160
純資産合計	10,757,709	10,957,722
負債純資産合計	14,865,160	15,657,689

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	9,329,852	9,526,526
売上原価	7,367,513	7,537,622
売上総利益	1,962,339	1,988,904
販売費及び一般管理費	1,488,572	1,603,327
営業利益	473,766	385,576
営業外収益		
受取利息	3,618	4,710
受取配当金	794	1,673
受取手数料	12,009	9,745
その他	23,699	17,131
営業外収益合計	40,122	33,260
営業外費用		
支払利息	7,913	8,864
減価償却費	1,820	1,820
為替差損	—	1,483
支払手数料	2,392	2,239
その他	1,409	1,448
営業外費用合計	13,536	15,857
経常利益	500,352	402,979
特別利益		
固定資産売却益	674	849
投資有価証券売却益	—	267
保険差益	—	13,877
負ののれん発生益	—	91,735
特別利益合計	674	106,731
特別損失		
固定資産売却損	529	137
固定資産除却損	2,695	13,396
工場移転費用	—	16,516
特別損失合計	3,224	30,049
税金等調整前当期純利益	497,801	479,661
法人税、住民税及び事業税	81,510	57,981
法人税等調整額	26,805	64,916
法人税等合計	108,316	122,898
当期純利益	389,485	356,762
非支配株主に帰属する当期純利益	27,654	11,669
親会社株主に帰属する当期純利益	361,830	345,093

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	389,485	356,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,455	△6,975
土地再評価差額金	△218	218
為替換算調整勘定	△9,508	38,877
その他の包括利益合計	△17,182	32,119
包括利益	372,303	388,882
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	347,382	371,580
非支配株主に係る包括利益	24,921	17,301

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	6,432,814	2,431,808	△131,729	8,822,892
当期変動額					
剰余金の配当			△208,725		△208,725
親会社株主に帰属する当期純利益			361,830		361,830
自己株式の取得				△49,998	△49,998
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		206			206
連結範囲の変動			23,337		23,337
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	206	176,443	△49,998	126,651
当期末残高	90,000	6,433,020	2,608,251	△181,728	8,949,543

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	20,990	1,429,321	7,059	1,457,371	346,482	10,626,746
当期変動額						
剰余金の配当						△208,725
親会社株主に帰属する当期純利益						361,830
自己株式の取得						△49,998
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						206
連結範囲の変動						23,337
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,257	△218	△5,906	△12,382	16,694	4,312
当期変動額合計	△6,257	△218	△5,906	△12,382	16,694	130,963
当期末残高	14,733	1,429,103	1,152	1,444,989	363,176	10,757,709

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	6,433,020	2,608,251	△181,728	8,949,543
当期変動額					
剰余金の配当			△138,550		△138,550
親会社株主に帰属する当期純利益			345,093		345,093
自己株式の取得				△50,000	△50,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	206,542	△50,000	156,541
当期末残高	90,000	6,433,020	2,814,793	△231,728	9,106,085

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,733	1,429,103	1,152	1,444,989	363,176	10,757,709
当期変動額						
剰余金の配当						△138,550
親会社株主に帰属する当期純利益						345,093
自己株式の取得						△50,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,521	218	31,790	26,487	16,984	43,471
当期変動額合計	△5,521	218	31,790	26,487	16,984	200,013
当期末残高	9,211	1,429,321	32,942	1,471,476	380,160	10,957,722

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	497,801	479,661
減価償却費	401,492	443,610
のれん償却額	10,962	10,982
負ののれん発生益	—	△91,735
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△267
保険差益	—	△13,877
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△294	△1,863
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,593	△13,387
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	986	5,815
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	41,831	22,352
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,490	3,150
受取利息及び受取配当金	△4,413	△6,384
支払利息	7,913	8,864
固定資産売却損益 (△は益)	△144	△712
固定資産除却損	2,695	13,396
売上債権の増減額 (△は増加)	51,555	△41,891
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△124,757	△38,637
仕入債務の増減額 (△は減少)	△113,850	83,897
未払金の増減額 (△は減少)	△29,623	△16,627
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△31,639	108,325
その他	57,914	△74,345
小計	764,326	880,326
利息及び配当金の受取額	5,056	6,381
利息の支払額	△7,816	△8,886
保険金の受取額	—	23,493
法人税等の支払額	△79,782	△108,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	681,784	792,950
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,340,021	△374,246
有形固定資産の売却による収入	2,642	4,900
無形固定資産の取得による支出	△6,112	△11,883
投資有価証券の取得による支出	△241	△1,339
投資有価証券の売却による収入	897	1,725
貸付けによる支出	—	△70,000
貸付金の回収による収入	195	70,730
リース債権の回収による収入	10,153	11,182
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△373,454
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,332,487	△742,384

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△230,000	45,060
長期借入金の返済による支出	△143,988	△160,269
リース債務の返済による支出	△62,147	△65,479
自己株式の取得による支出	△49,998	△50,000
配当金の支払額	△208,538	△138,918
非支配株主への配当金の支払額	△751	△649
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△7,268	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△702,691	△370,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,063	22,127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,357,457	△297,564
現金及び現金同等物の期首残高	3,387,890	2,055,854
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	25,421	—
現金及び現金同等物の期末残高	2,055,854	1,758,289

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは事業部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「金属製品事業」、「電線・ケーブル事業」及び「不動産事業」の3つを報告セグメントとしております。

「金属製品事業」は、自動車、産業機器、精密機器及び建材等のねじの製造、販売及び加工並びに精密ばね部品及び関連品の製造及び販売を行っております。「電線・ケーブル事業」は、産業機器用、通信用、輸送用及び音響機器用等の電線・ケーブルの製造、販売及び各種ケーブルの端末加工を行っております。「不動産事業」は、不動産の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のために採用している会計処理」と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	金属製品事業	電線・ケーブル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,173,535	1,402,202	204,865	8,780,604	549,248	9,329,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	574	—	—	574	—	574
計	7,174,109	1,402,202	204,865	8,781,178	549,248	9,330,426
セグメント利益	516,306	34,606	118,965	669,878	11,477	681,355
セグメント資産	5,756,339	1,377,474	2,795,284	9,929,099	339,656	10,268,756
その他の項目						
減価償却費	301,676	36,168	36,500	374,345	18,127	392,473
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	557,619	38,346	736,568	1,332,535	3,412	1,335,947

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化成品事業及び売電事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	金属製品事業	電線・ケーブル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,153,965	1,197,583	265,949	8,617,498	909,028	9,526,526
セグメント間の内部 売上高又は振替高	576	—	—	576	—	576
計	7,154,541	1,197,583	265,949	8,618,074	909,028	9,527,102
セグメント利益又は損失(△)	405,326	△586	148,875	553,614	53,792	607,407
セグメント資産	6,801,704	1,325,638	2,763,910	10,891,254	614,664	11,505,918
その他の項目						
減価償却費	333,805	34,108	48,847	416,761	15,891	432,653
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	248,176	10,083	17,473	275,733	74,515	350,249

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化成品事業及び売電事業等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,781,178	8,618,074
「その他」の区分の売上高	549,248	909,028
セグメント間取引消去	△574	△576
連結財務諸表の売上高	9,329,852	9,526,526

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	669,878	553,614
「その他」の区分の利益又は損失(△)	11,477	53,792
セグメント間取引消去	5,616	5,616
全社費用(注)	△213,204	△227,446
連結財務諸表の営業利益	473,766	385,576

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,929,099	10,891,254
「その他」の区分の資産	339,656	614,664
全社資産(注)	4,596,404	4,151,770
連結財務諸表の資産合計	14,865,160	15,657,689

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社土地建物等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	374,345	416,761	18,127	15,891	9,018	10,957	401,492	443,610
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,332,535	275,733	3,412	74,515	9,706	14,158	1,345,654	364,407

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等の設備投資額であります。

【関連情報】

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
8,030,688	1,272,911	26,252	9,329,852

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
8,389,777	1,116,126	20,622	9,526,526

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	金属製品事業	電線・ケーブル事業	不動産事業	計			
当期償却額	10,962	—	—	10,962	—	—	10,962
当期末残高	58,197	—	—	58,197	—	—	58,197

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	金属製品事業	電線・ケーブル事業	不動産事業	計			
当期償却額	10,982	—	—	10,982	—	—	10,982
当期末残高	47,265	—	—	47,265	—	—	47,265

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

「金属製品事業」セグメントにおいて、株式会社山添製作所の全株式を取得したことに伴い、負ののれん発生益として特別利益に91,735千円計上しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額 (円)	75.02	76.76
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	10,757,709	10,957,722
普通株式に係る純資産額 (千円)	10,394,532	10,577,561
差額の主な内訳 (千円) 非支配株主持分	363,176	380,160
普通株式の発行済株式数 (千株)	143,611	143,611
普通株式の自己株式数 (千株)	5,060	5,811
1株当たり純資産額の算定に 用いられた普通株式の数 (千株)	138,550	137,800

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益 (円)	2.60	2.50
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	361,830	345,093
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	361,830	345,093
普通株式の期中平均株式数 (千株)	138,947	138,113

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません

②その他の役員の変動 (2020年6月22日予定)

監査等委員である新任取締役候補

取締役 長橋 章之 (現 当社内部監査室室長)